

## 香南市産のブドウも ワインへ変身

「ワイナリー」と聞くと「ワインを造っているところ」というイメージが真っ先に浮かんでいますが、井上ワイナリーではブドウも栽培しています。現在、県内5市町13カ所の圃場（ほじょう）でブドウは栽培されており、香南市では手結・山北・山南に圃場があります。



それぞれの圃場では、その風土に合わせて栽培する品種が選定され、栽培されています。中には井上ワイナリーでしか栽培していないオリジナルの品種も。それが、現在は香南市内の圃場でのみ栽培されている「エイト・ゴールド」です。名前の由来は「はちきん」＝土佐弁で芯の強い女性のこと。オリジナル品種ということもあり、ネーミングも高知ならではの。そして、ブドウだけでなく圃場のある山北名産の山北みかんも「みかんワイン」へと変身しています。



## 地域とのつながりで 広がるブドウの輪



市内にある圃場の一つは、もともと耕作放棄地でした。地域のつながりで所有者の方から譲り受け、現在は井上ワイナリーのブドウ畑となっています。ブドウの木を定植するときには、所有者の方をはじめ地域の方が集まり一緒にブドウの木を植えました。

今でもブドウのお世話をしていると「やりゆうかよー?」と声をかけてくれたり、ブドウの収穫を一緒にしたり。中には本格的な農業工具を持参してくれる人もいたり。自然と集まってくる地域の人たちがワイン造りの力になっているといいます。



「ワイナリーでのワイン造りは、ただ造るだけにとどまらず観光・産業振興、耕作放棄地の有効活用、さらには地域の雇用促進にもきっと繋げられる。そういったことで地域を盛り上げていきたい。」と井上社長自ら、落成式典で地元愛の強く感じられる熱いスピーチをされました。

井上孝志社長

実は、社長のお母さまは香南市出身。「半分香南の血が入っているんですよ」とも笑顔で語ってくれました。井上ワイナリーのワインラベルには必ずブドウを収穫した土地の名前が載せられています。縁あるまちの名前がつけられた愛のこもったワイン。一度味わってみてはいかがでしょうか。



10/3は土佐の日！新酒「土佐ワインヌーボー」解禁です！

井上ワイナリー株式会社

〒781-5213  
香南市野市町大谷1424-31  
☎ 50-6694  
OPEN 10:00~18:00  
月曜定休（祝日を除く）

高知に地ワインを！  
ワインの醸造所、  
できました。



## 高知の食とワインが楽しめる醸造所

4/29（金）、野市町大谷に「井上ワイナリーのいち醸造所」がオープンしました。ショップとカフェを併設した醸造所は、ワインを買う・飲むだけでなくワインに合うおつまみやスイーツなども販売されており、高知の食文化をワインと一緒に楽しめる仕掛けがたくさん詰まった地元密着の醸造所です。



01 店内奥のカウンターから見えるのは、実際のワイン造りで使用されているタンク。窓越しにワイン造りの現場を見られます。

02 ショップ店内では好みの量に合わせてワインを試飲できます（有料）。試飲で気に入ったものを購入でき、ちょっとだけ楽しみたいという時にも気軽に利用できます。

03 店内での食事はワインだけでなくソフトドリンクや、スイーツも。晴れた日には店舗の向かいにあるウッドデッキが開放されていて、太平洋と水平線を眺めながら食事を楽しめます。

